

令和元年 5 月吉日

会員各位

(一社) 香川県作業療法士会
会長 松本嘉次郎
学術部長 瀨瀬功
(公 印 略)

令和元年度 第 1 回学術研修会について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より(一社)香川県作業療法士会の活動につきましては格別のご理解とご協力を
いただきまして厚く御礼申し上げます。

さて、このたび令和元年度第 1 回学術研修会を下記の通り開催する運びとなりました。
ご多忙中とは存じますが、多数の研修会へのご参加をお願い致します。

敬具

記

日 時：令和元年 6 月 23 日(日) 9：30～12：30 (受付 8：45～)

会 場：サンメッセ香川 大会議室 B 面 (高松市林町 2217-1)

テーマ：脳卒中の上肢麻痺に対するアプローチについて

講 師：竹林崇 先生 (大阪府立大学 准教授 作業療法士)

参加費：香川県作業療法士会会員：500 円 (JAOT 研修受講カード提示)

非会員：8,000 円

他県士会会員(OT 協会 会員証提示)、他職種、一般：4,000 円

定 員：100 名 (先着順)

以上

<申込み方法>

メールにて受け付けます。右記のQRコードもご利用頂けます。

①～⑤まで記入の上、申込みください。



メールアドレス：kot_gakujutsu@yahoo.co.jp

- ①題名 「令和元年度 第1回学術研修会申込み」
- ②所属施設名
- ③参加者氏名 (他県士会の方は所属県士会名、他職種の方は職種を明記)
- ④JAOT (日本作業療法士協会) 会員番号
※番号が確認できない場合は非会員扱いとなります。
- ⑤臨床経験年数

締め切り：令和元年6月7日(金)

<参加可否について>

ご連絡いただいた連絡先へ返信いたします。

締め切り後の申込みについては返信しかねますのでご了承ください。

また申込みメール後、1週間経過しても返信がない場合はお問い合わせください。

<研修会内容、準備物等>

- ・ JAOT (日本作業療法士協会) 生涯教育ポイント対象研修会となっております。
会員番号を再度確認させていただく場合がありますので、JAOT(日本作業療法士協会)の研修受講カードを必ずご準備ください。



《問い合わせ先》

プライマリケア訪問看護ステーション

作業療法士 西田典真 (ニシダノリマサ)

Mail : kot_gakujutsu@yahoo.co.jp

〒760-0080 香川県高松市木太町 1862-9

TEL : 087-813-3515 FAX : 087-813-3516

(※メール優先でのお問い合わせをお願い致します。)

第1回学術研修会 講師紹介 竹林崇先生



略歴

- 平成 15 年 川崎医療福祉大学医療福祉学部 卒業
- 平成 15 年 兵庫医科大学病院リハビリテーション部入職
- 平成 23 年 大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学 入学
- 平成 25 年 大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学 修了
- 平成 25 年 兵庫医科大学医科学先行高次神経制御系リハビリテーション科学入学
- 平成 28 年 平成 15 年 兵庫医科大学病院リハビリテーション部退職
- 平成 28 年 吉備国際大学保険福祉学部入職
- 平成 30 年 兵庫医科大学医科学先行高次神経制御系リハビリテーション科学修了
- 平成 30 年 吉備国際大学保険福祉学部退職
- 平成 30 年 大阪府立大学地域保健学域総合リハビリテーション学類 入職

- 平成 24 年 University of Alabama, Birmingham, CI therapy training program 修了
- 平成 24 年 JAICA ホーチミン チョーライ病院にて技術支援
- 平成 31 年 American Congress of Rehabilitation Medicine にてシンポジスト招聘

近著

- Takebayashi T, et al: Assessment of the efficacy of ReoGo-J robotic training against other rehabilitation therapies for upper-limb hemiplegia after stroke: Protocol for randomized controlled trial. *Front Neurol*9: 730, 2018
- Takebayashi T, et al: Improvement of upper extremity deficit after constraint-induced movement therapy combined with and without preconditioning stimulation using dual-hemisphere transcranial direct current stimulation and peripheral neuromuscular stimulation in chronic stroke patients: A pilot randomized controlled trial. *Front Neurol*8: 568, 2017
- Takebayashi T, et al: Differences in neural pathways are related to the short- or long-term benefits of constraint-induced movement therapy in patients with chronic stroke and hemiparesis: a pilot cohort study. *Top Stroke Rehabil.* 25: 203-208, 2018

著書

- 竹林崇: 上肢運動障害の作業療法 -麻痺手に対する作業運動学と作業治療学の実例-. 文光堂, 2018
- 竹林崇 (編), 道免和久 (監): 行動変容を導く上肢機能回復アプローチ 脳卒中上肢麻痺に対する基本戦略. 医学書院, 2017